

平成20年1月5日

平成19年度文部科学省・筑波大学国際教育協力シンポジウム

「JOCV活動

ブルガリア共和国ガブロヴォ織物高等専門学校」



新潟県立長岡大手高等学校

佐野由美子

自己紹介

佐野 由美子

- ✕ 新潟県公立高等学校家庭科教員
- ✕ 新潟県立新潟江南高等学校在職中、
現職教員派遣制度を利用し、平成17年4月
より平成19年3月まで青年海外協力隊参加
ブルガリア共和国にて家政隊員として活動
- ✕ 平成19年4月より新潟県立長岡大手高等
学校に勤務、現在に至る

ブルガリア共和国概要

- ✖ 面積：11.09万km²（北海道の1.4倍、緯度が北海道あたりに位置する）
- ✖ 人口：797万人
- ✖ 気候：南は温暖湿潤な地中海性気候だが北側は冬の冷込みが厳しい
- ✖ 時差：日本との差は－7時間（サマータイム期間は－6時間）
- ✖ 首都：ソフィア
- ✖ 民族：ブルガリア人（約80%）、トルコ系（9.7%）、ロマ（3.4%）
- ✖ 言語：ブルガリア語、文字はキリル文字を使用
- ✖ 宗教：大多数はブルガリア正教（ギリシャ正教等が属する東方教会の一派）
- ✖ 政体：共和制
- ✖ 元首：ゲオルギ・パルヴァノフ大統領（2002年1月就任、2006年再任）
- ✖ 議会：一院制（240名）
- ✖ 通貨：レヴ（レヴァ） 1 Lev＝約76.5円
- ✖ 産業：農業、酪農、近年はIT（主にソフトウェア関連）産業が発達

ブルガリア共和国と JOCV の歴史

- × 681年 第一次ブルガリア王国成立
- × 1185年 第二次ブルガリア王国成立
- × 1396年 トルコによる占領
- × 1879年 第三次ブルガリア王国成立
- × 1944年 共産主義政権成立
- × 1946年 ブルガリア人民共和国成立
- × 1989年 共産党独裁体制終焉
- × 1991年 民主的な新憲法採択
- × 2007年 1月よりEU（ヨーロッパ連合）加盟
- × 1993年（平成5年）2月15日初代青年海外協力隊員派遣
- × 2006年（平成18年）12月最終隊員赴任、現在17名活動中

ブルガリアの位置

[HTTP://WWW.STAT.GO.JP/DATA/SEKAI/EUROPE2.HTM](http://www.stat.go.jp/data/sekai/europe2.htm)より



任地ガブロヴォの位置



絵地図/かずはし とも

発行/駐日ブルガリア大使館「ブルガリア」より引用

国の中央部に東西を横断するようにバルカン山脈が連なる



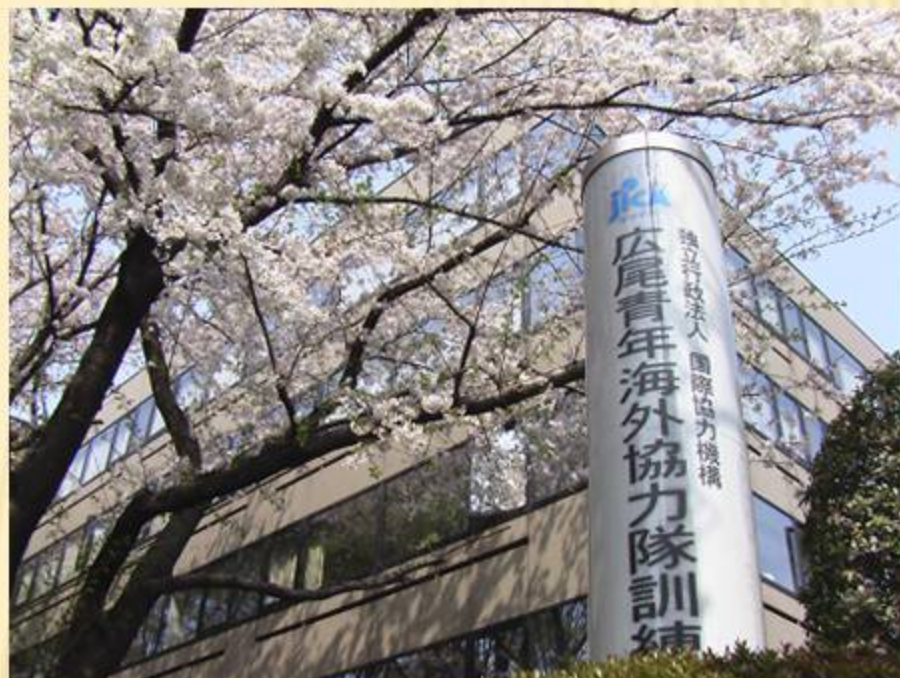
山脈の向こう側が任地ガブロヴォ。ブルガリアの南に位置するカザンラク市内より撮影

ブルガリア派遣中スケジュール

- ✕ 平成17年4月から6月
広尾青年海外協力隊訓練所で派遣前訓練を受ける
- ✕ 平成17年7月
ブルガリア共和国赴任、現地語学訓練開始
- ✕ 平成17年8月 任地にて活動開始
- ✕ 平成19年3月 帰国



派遣前訓練



苦しかった訓練ですが素晴らしい仲間と出会いました。
この仲間とともに青年海外協力隊員としての力を身につけるために訓練を乗り切りました。

スタニスラヴァ・フィリポバ先生



コンスタンティン・ラネヴ先生



ブルガリア語担当 2人の恩師

「朝の集い」とランニング前の風景



朝6時屋上集合「朝の集い」



朝の集いが終わり、
ランニングに向かう

4月末ブルガリア大使館にて

イースターのお祝いで
大使館に招待されました



訓練開始、間もない頃

訓練後半の様子

自分の専門についてブルガリア語で
プレゼンテーション



ブルガリア大使館訪問
大使よりブルガリアの文化に
ついて教えていただいた



毎日宿題、毎週テスト・・・



2人のお客様を迎えて語学交流会



語学訓練

広尾訓練所とブルガリア JICA 事務所との 衛星通信で任地の様子を知る



派遣前訓練修了式

訓練生は全ての訓練課程を修了し、語学試験に合格し、無事修了式を迎えた。



私たちは青年海外協力隊隊員として、それぞれの任国に赴いた。

平成17年7月ブルガリア共和国に赴任



約1カ月間、首都ソフィアでホームステイをしながら現地語学訓練を受けた。

現地語学訓練開始



ゲオルギエヴァ先生



ジョヴァ先生

ソフィア市内の幼稚園に語学実習に行きました

園児の名前を聞き、折り紙で作った
首飾りに書いて、プレゼントする



「日本の伝承遊びを紹介」
ペットボトル製の剣玉と糸電話を園児と製作



語学教室にて筆記試験終了



JICAブルガリア事務所にて ブルガリア語スピーチテスト



最終語学試験に合格し8月に任地ガブロヴォに向かった。

現地語学訓練最終テスト

任地ガブロヴォ



バスセンター

ガブロヴォのシンボル「鍛冶屋ラ
チョ・コバチョ像」

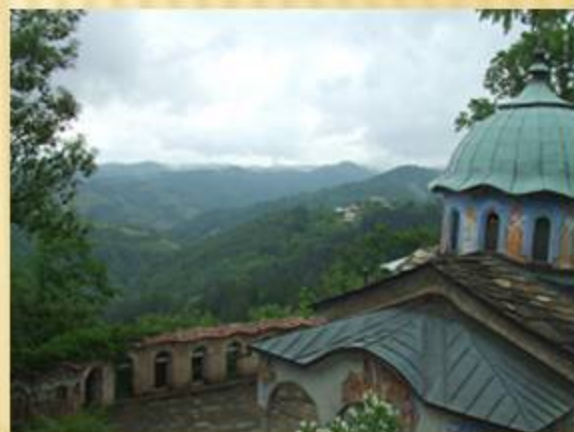
町のシンボルイゴト橋



エタル屋外民族博物館



市役所



ソコルスキ修道院



ロマの家族



ガブロヴォの冬



野菜・果物が豊富な市場の様子



冬の道路は厚い“氷の道”となる

ガブロヴォ織物高等専門学校



ラドゥコフ校長

- × 1946年設立ガブロヴォ地区最大の職業訓練校
- × 生徒数約300名
- × 9年生から12年生まで合計14クラス
- × 織物、ニット、皮革製品、コンピュータ、衣料製造、服飾デザイン関連コース等14コースがある。3・4・5年のコースがある
- × 教師数36名

要 請 内 容

- 1 勤務先：ガブロヴォ織物高等専門学校
- 2 指導対象者：16歳から18歳の生徒
- 3 業務内容：ファッションデザイナーとして学生の作品に助言を与える。

活動内容

- 1 ガブロヴォ織物高等専門学校で教員として生徒を指導
 - (1) 選択ファッションデザインの授業を受け持ち、日本独自のデザインや手法を取り入れた授業展開を実施する。
 - (2) ファッションデザインの教育課程の編成
- 2 ソフィア観光高校にて教員対象の日本料理講習
- 3 ゴルナ・オリャホヴィッツァ市ヴィチョ・グランチャロフ総合学校美術専攻生徒の作品と新潟県立新潟江南高校の美術・書道作品の交換交流を行う。
後に、日本からの作品をガブロヴォ市にある国立教育博物館に寄贈する。
- 4 その他
 - (1) エタル屋外民族博物館民芸品品評会にて日本文化紹介ブース設置
 - (2) ソフィア県ロゼン村民族衣装交換交流会
 - (3) 国際婦人クラブバザー参加

3つの活動について話をします

1 「ガブロヴォ」
での授業について

2 「ソフィア」
での日本料理
講習について

3 「ゴルナ」と
新潟の絵画交流
について

時間がある場合は、その他の活動やブルガリアの生活文化についてお話します

1 ガブロヴォでの授業について

(1) ファッションデザイン授業



自然を題材に
スケッチ



スケッチを刺繍で
表現

教室



ロシア製ミシンとロックミシン



(2) 浴衣の製作

材料はブルガリア製の綿プリント地を使用。日本製の布地よりも幅が広い。

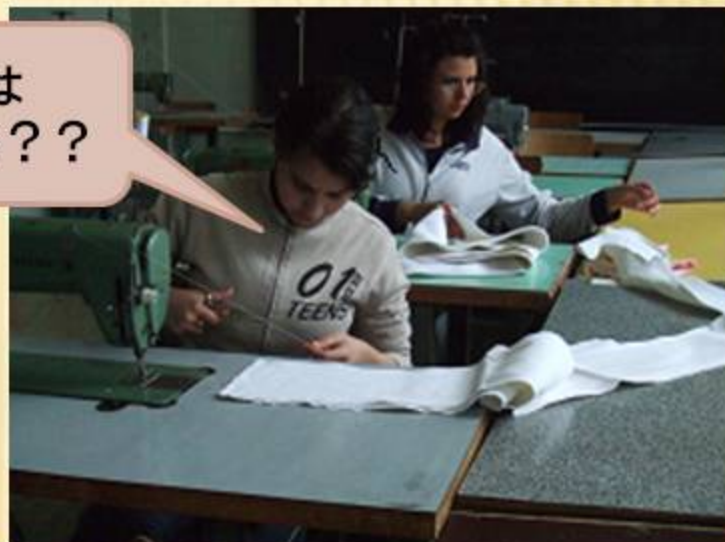


浴衣製作は本来、型紙を使いませんが、生徒がわかりやすいように型紙を作り、使用しました。
生徒は長い型紙と布に戸惑いながらも一生懸命製作しました。

浴衣と帯の縫製



どうして帯は
こんなに長い??



帯の中に不用布を入れ、
芯の代わりにしました。
つるつるした生地なの
で苦労して縫いました。



冬休み明けに書き初めをしました

学校に予算がなく材料が買えないかもしれないというピンチもありましたが、無事に完成！！



(3) 文化祭 5月31日



町の中心にある公園を会場に作品展示と
ファッションショーが行われた



音響担当の生徒



ヘアメイクは
ボランティアの生徒



染色コースのクラスが授業で
製作した着物



デザイン画



授業内容の展示



刺繍作品

ファッションショー





ブルガリアの高校生による日本文化紹介



(4) 5月末 卒業式



卒業生の門出を祝う花の
アーチを作りました



日本でいう成人式のような意味がある“ヴァル”卒業と同時に成人（18歳）を祝う



9月から新年度が始まります。

2006年度は私の授業が時間表に組み込まれないという大きな壁にぶつかりました。

そこで自分で生徒を集めて授業をすることになりました。授業計画を生徒に提案し、希望を募りました。

また今年度の大きな学校行事の知らせがありました。

カウンターパートのクレメナさん



大きな学校行事“文化祭”を終え、年度末を迎えた

ガブロヴォ織物高等専門学校創立60周年記念行事が行われた。

10月20日は学校での記念式典

そして

10月21日は市役所ホールで議員や企業からの来賓にファッションショーを披露した



(5) 創立60周年記念行事 10月21日

(6) 活動後期の授業



浴衣の生地を使ったバッグのデザインと製作を行った

2 ソフィア観光高校での教員対象 日本料理講習会について

観光専門高校は2006年5月創立記念式典のなかで世界各国料理を披露したい、という要望で講師を探していました。

学校側の「ブルガリアで手に入る材料で日本料理を教えてほしい」という要望にこたえるためにレシピを紹介し、調理方法を2005年冬から教員対象に講習した。



**ソフィア観光専門高校
教員対象日本料理講習会講師**



メニュー
かつ丼・ツナサラダ和風
ドレッシング・味噌汁の
デモンストレーション

ブルガリアのキュウリは日本のキュウリ
より大きく、厚い皮をむいて使用する



箸の使い方





生徒も参加



メニュー

手まり寿司・和風デザートかぼちゃの
茶巾包・点茶デモンストレーション



試食と点茶デモンストレーション



3 ゴルナ・オリャホヴィツァ市ヴィチヨ・グラン チャロフ総合学校と新潟江南高等学校の美術・書道 作品交換交流について

任地ガブロヴォから約30km
北に位置するゴルナ・オリヤ
ホヴィッツァ市にヴィチヨ・
グランチャロフ総合学校があ
ります。

この学校は1年生から12
年生まで同じ校舎で学び、美
術・コンピュータそして英語
専攻のコースがあります。

この学校にはコンピュータ
隊員が教員として勤務してい
ます。



ブルガリアと日本の間に橋を架けるために

2006年6月学校訪問・10月日本から作品到着

校長先生と教頭先生



江南高校から交流についての承諾書が到着



新潟江南高校から美術・書道作品が到着

2006年10月31日 展示会初日



「オープニングセレモニーの様子」
JOCV主催イベントとして書道・
茶道・折紙などの日本文化紹介を
行った



書道デモンストレーション



2006年9月 新潟江南高等学校文化祭で ブルガリアの生徒の作品を展示紹介



その後、新潟市内にある
国際交流協会で2回目の
展示を実施

2006年12月 ガブロヴォ市国立教育博物館で展示会を開催



任地ガブロヴォでの展示会が実現



展示中の展示会場



展示会場探しや作品内容翻訳の
力になってくれたアニーさんと

作品は国立教育博物館に寄贈することになった



生徒の作品が両国の懸け橋になることを期待します



2007年5月ゴルナ・オリャホヴィツァ市内で展示会が再び開催された



日本大使館福井大使夫妻が展示会見学にいらっしゃいました

JOCV活動で思ったこと

- ✕ ブルガリアの友人そしてJOCVの仲間、日本の皆さんからの応援が困難を乗り越える“力”となった
- ✕ 相手の望むボランティア活動の難しさ
- ✕ 自分の思いを伝える熱意で人の輪が広がる
- ✕ 健康第一

- 1 生徒対象に青年海外協力隊活動紹介
- 2 ブルガリア民族衣装のデザインやモチーフを授業内容に取り入れる
- 3 平成20年2月新潟県高等学校教育研究会家庭科部会で青年海外協力隊活動報告を予定



帰国後の還元活動



素晴らしい笑顔にたくさん出会いました

以上で終わります

ありがとうございました

ブルガリアの生活文化



祝日5月24日教育文化の日



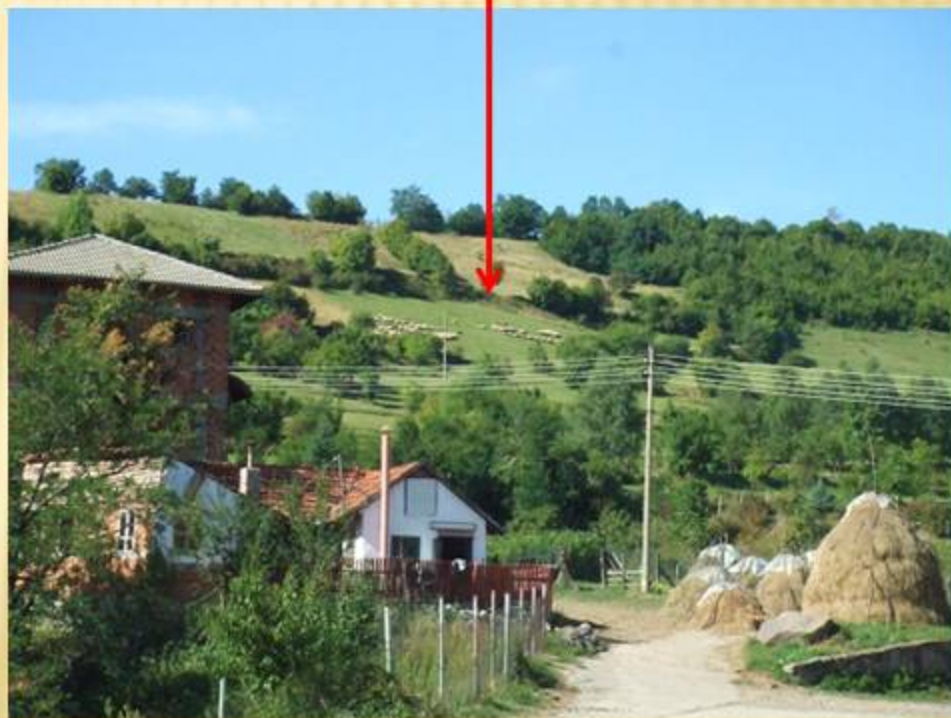
小中高・高等専門学校の生徒、大学生、教職員によるパレード



首都ソフィアにある地下室を利用した商店



ブルガリア北西「チプロフツィ」の風景



羊の群れ

郊外の一軒家



薪ストーブは暖房器具そして調理器具



新鮮な野菜・ハーブを使ったブルガリア料理





豚肉と乾燥したプラムの煮込み料理



ショップスカサラダ：トマト・きゅうり・白チーズの定番サラダ
オリーブオイルと酢を掛けて食べる

ラキア：自家製焼酎

自家製ワイン

シレネ：白チーズ

ピクルス

大きな丸いパンは祭りや祝
いの時に食べる

「サルミ」→ロールキャベツ
「ポウネニ・チュシュキ」→ピーマンの
ピラフ詰め

ブルガリア家庭料理



キセロ・ムリャコ（酸っぱいミルク）⇒ヨーグルト



スーパーマーケットに並ぶヨーグルト

市場で売られている水牛ミルクのヨーグルト



春を迎える祭り “クケリ”



祭りの音楽は腰につけた
大きなベルの荘厳な音で
奏でられる

皆様のご支援のおかげで2年間のJOCV活動を終えることができました。ありがとうございました。

以上で活動報告を終わります。
ご清聴ありがとうございました。